

---

# 学友同窓会報

第17号

平成18年6月20日発行

北海道千歳リハビリテーション学院

学友同窓会 会長 佐藤一成

編集 学友同窓会広報局

Email: dousokai@chitose-reha.ac.jp

URL: <http://www.chitose-reha.ac.jp/dousou/>

---

## ～ 8年目を迎えるにあたって～

学友同窓会 会長 佐藤一成  
医療法人 新さっぽろ脳神経外科病院

新緑の季節となり、ようやく初夏の気配を感じる季節となりましたが、会員の皆様におかれましては、ますますご活躍されていることとお慶び申し上げます。

当会も、平成11年の発足より、早いもので8年目を迎えることができました。歴代の役員の皆様や会員の皆様に心から感謝の意を表したいと思います。

会員数も飛躍的に増加を辿り毎年100名以上の増加が見込まれており、5年後には会員数が1000名になることが予測されます。このような状況に対応していくためにも業務の効率化が急務と考えられています。会員の皆様には、Eメールの情報提供システムの構築に今一度ご協力をお願い申し上げます。

昨年度を振り返りますと、学院の10周年記念事業の一環といたしまして、症例検討会と伊藤俊一・石田裕二両先生からは、今後の業界の方向性や臨床でのセラピストのあり方について大変貴重なご講演をいただきました。また、学院祭では、例年通りミスタードーナツを販売させていただき、売り上げを学友会へ寄付させていただきました。

去る4月8日に開催いたしました、第8回臨床教育研究会では、昭和大学 保健医療学部の沼田憲治先生に「脳損傷患者の機能評価から運動学習まで」というテーマでご講演いただき、140名もの多くの皆様に参加いただき、大変有意義な研究会であったことと思います。

今年度については、より専門的な学術活動を行っていかこうと考え、臨床教育研究会とは別に、8月にPT・OTの分野に分けて研修会を開催することとなりました。是非多くの皆様にご参加いただけたらと思います。

事務局、広報局の活動につきましても会員の皆様方のニーズに応えることができるような活動を展開していけたらと考えております。

本年度も学術・事業活動を「一緒に」企画・運営していきましょう！会員の皆様一人一人の意見を頂戴し、最大限活用できるよう努力していきますのでご協力の程宜しく申し上げます。

# 学友同窓会定期総会終了！

去る平成18年4月8日(土)に、かでの2・7にて毎年恒例の学友同窓会総会が開催され、第8期学友同窓会が始動致しました。総会では、平成17年度事業・収支決算・監査報告、平成18年度事業計画・予算案などについて各局長、会計監査役員から報告がありました。

## < 平成18年度 役員一覧 >

会長	佐藤 一成	PT2期	新さっぽろ脳神経外科病院
副会長	森田 学	PT4期	苫小牧東病院
	成田 伸夫	OT1期	苫小牧東病院
会計	大森 友季代	OT3期	千歳豊友会病院
	柏木 学	PT2期	千歳リハビリテーション学院
事務局長	平石 顕司	OT2期(夜間)	千歳病院
事務局	澤田 大輔	PT3期	北星病院
	山田 千代	PT6期	千歳第一病院
	塚田 花奈恵	PT9期	北星病院
	川森 陽介	OT1期(夜間)	大谷地病院
学術局	斉藤 明德	OT4期	北星病院
	立花 瑞恵	PT4期	千歳豊友会病院
	福井 瑞恵	PT5期	千歳豊友会病院
	伊藤 伸枝	PT5期	千歳リハビリテーション学院
	伊達 英樹	PT7期	老健ライフスプリング桜木
	佐藤 千春	PT8期	千歳豊友会病院
	恩田 和範	PT1期(夜間)	勤医協札幌病院
	竹内 俊介	PT2期(夜間)	時計台病院
	三浦 正樹	OT1期	林下病院
	藤谷 安紗美	OT5期	千歳リハビリテーション学院
	前川 周太郎	OT6期	啓生会病院
	谷口 勝也	OT3期(夜間)	北広島リハビリセンター
広報局長	植木 かおり	OT3期	苫小牧東病院
広報局	谷本 祥行	PT6期	苫小牧東病院
	大西 拓哉	PT7期	苫小牧東病院
	増井 淳一	OT2期	道央佐藤病院

## ～ 事業報告 ～

# 第 8 回臨床教育研究会終わる！

平成18年4月8日(土)14時より、かでの2・7の820研修室にて第8回臨床教育研究会が開催されました。今年度は「脳損傷患者の機能回復から運動学習まで」というテーマとして、沼田憲治先生(昭和大学保健医療学部)を講師に迎えました。脳の基礎的機能から、最近の知見を聞き、リハ場面でのアプローチに活かしていくことを考えられる、大変有意義な会となりました。会場には約150名の卒業生、PT・OT 方々が参加され、熱心に傾聴されていました。

アンケート結果からも、「CI 療法を取り入れてみたい」「最新の知見から、臨床応用の可能性まで、比較的わかりやすく提示して頂いた」「画像と臨床像を結びつけることができ、非常に参考となった」など多数の好評を受けることができました。

## ～ 活動報告 ～ 各局より

### < 事務局 >

#### 平成 17 年度事業報告

E-mail の活用: アドレス収集に関しては、全会員の6割程度まで収集。収集済みアドレスをリスト登録完了。収集状況は会議にて報告各期役員での収集促す。異動届の促しや第8回臨床教育研究会の補助的案内に利用。

異動届提出の徹底: 届出のあった会員、現会員の状況を会議内で報告し他役員と情報を共有し届提出を呼びかけた。会報やホームページ上、メールで届出を呼びかけた。

年間予定の作成: 早期より事業・学術の会議・行事予定も含めて作成した。

新入会と未入会員の勧誘の検討: 12月卒業試験に卒業生対象に勧誘説明会を開催。

学院10周年記念行事への対応: 10周年記念学友同窓会会員名簿を作成し会員へ郵送した。

事務局業務マニュアルの作成: 後継者の育成をスムーズに行う為、業務手順を明確化するために作成した。

#### 総括

今年初めて、E-mail 利用しての促進や案内を行うことが出来た。会員数増加にともなう業務の煩雑化、経費増加の解消のため今後もアドレス収集に努め、有効に活用していきたい。異動届に関しては、呼びかけ効果もあり比較的提出があったように思われる。学院10周年記念同窓会会員名簿の配布に関しては、掲載ミス等有り会員の皆様にご迷惑をかけてしまった。今後はミスなく管理を進めていきたい。新入会会員はほぼ全員の入会を達成した。例年の問題であった事務局後継者の育成に関しては作成マニュアルに沿って進めている。来年度中には引継ぎを完了する予定。

## 平成 18 年度事業計画

E-mail の活用:アドレスに関しては、会議での報告により役員や各期での電話連絡にて更なる収集を行う。勉強会案内、異動届提出連絡、その他連絡事項に利用していく。

異動届提出の徹底:届出のあった会員、現会員の状況を会議内で報告し他役員と情報を共有し届提出を呼びかける。会報やホームページ上、メールで届出を呼びかけ徹底していく。

年間予定の作成:早期より事業・学術の会議・行事予定も含めて作成する。

新入会と未入会員の勧誘の検討:今年も早期より勧誘活動を展開する。把握可能な未入会員を各期で勧誘活動を行う。

会運営の全体把握と他局活動のサポート

## < 学術局 >

### 平成 17 年度事業報告

10周年記念勉強会:9月3日に学院との共催で北海道千歳リハビリテーション学院10周年勉強会を開催いたしました。10周年勉強会では「これからのセラピスト～PT、OTの協業と分業～」 「卒業生10年間のあゆみ」をテーマに掲げ、講師・演者に伊藤俊一先生、石田祐二先生、千歳リハビリテーション学院の卒業生(6名)をお招きし、御講演頂きました。開催会場、講師の選択等に対し、良い評価でした。

学院祭でのドーナツの販売:昨年度と同様に学院祭でのドーナツ販売を行った。今年は、実習地のアンケート結果を販売しながら学生に掲示を行った。見学していった学生からは非常に好評であったが、掲示している場所等の関係から見学している学生の数が少なかった。総合的に考え、まだまだ改善の余地はあるものの、在校生との交流という面では良かったと考える。

第8回臨床教育研究会:今年4月8日、14時よりかでの2・7 820 研修室にて沼田憲治先生(昭和大学保健医療学部)を講師に迎え、「脳損傷患者の機能回復から運動学習まで」というテーマにて第8回臨床教育研究会が開催した。

### 総括

今年度は10周年記念勉強会、第8回臨床教育研究会と大きな勉強会を2つ企画・実施しました。勉強会のための準備などに予想以上に時間がかかってしまったが、他局の協力もありスムーズに運命を行うことができました。今年度の反省を教訓に来年度は円滑な運営を心がけようと考えています。

## 平成 18 年度事業計画

平成 18 年は会員皆様の知識・技術の向上を深める場を提供していきたいと考えています。今年度は第9臨床教育研究会を中心に活動を行っていかうと考えております。新たな試みとして学術局主催の PT、OT 合同の勉強会、また、分科会等を主催いたします。第9回臨床教育研究会、PT・OT 合同勉強会共に、昨年度のアンケート結果を企画に反映し、充実した勉強会をしていければと考えます。また、例年と同様に学院祭への参加を予定しており、在校生との交流を深めていければと考えております。

昨年度の反省を教訓に、円滑な運営に取り組んでいく所存です。

## < 広報局 >

### 平成 17 年度事業報告

学友同窓会会報の発行: 第 14 ~ 16 号

アンケートの実施: 10 周年記念勉強会、第 8 回臨床教育研究会にて参加者・学生を対象に実施。  
学院ホームページの管理・運営

#### 総括

平成 17 年度は、従来の事業予定(年二回の会報発行)の他に、学院長退官に伴い、3 回目の会報を発行。発行日の設定に関して他局との兼ね合いにて変更あり。内容に関しては従来通りの各局の事業報告・案内を掲載。アンケートに関しては、開催された勉強会の内容・開催場所等の内容について実施した。ホームページの管理・運営に関しては、更新が出来ず、再度体制作りが必要と思われる。

### 平成 18 年度 事業計画

今年度も学友同窓会会報の発行、勉強会でのアンケートの実施を予定しています。また、会報に変わるメール配信システムを考案中です。今年度は基盤作りを行っていく予定です。また、ホームページの管理・運営については技術的に厳しいため、ホームページの必要性を再検討していく予定です。

# 編集後記

学友同窓会恒例の定期総会が無事終了しました。今年度は、役員選出はなく、現役員の多数が引き続き再任されております。また、新年度の卒業生から同窓会役員として数名就任しました。今後も一層力を合わせてがんばりたいと思います。

来年度は役員選出を考えていきたいため、興味がある方や、ぜひ役員になってみたい方、等は同窓会宛てにメールをいただければ幸いです。

今年度はPT・OT勉強会が開催されます。卒業生が集まるということもあり、交流も持てる場になれば幸いです。

次回の会報発送は、平成19年1月頃を予定しています。会員の皆さまの声を反映させた会報作りを心掛けたいと思っております。意見・感想・要望等がありましたら、同窓会宛にメールをいただければ幸いです。